

連合会だより 第59号

226 団体
90,777 世帯
町田市原町田 4-9-8
042-722-4262
発行人 高橋 倫正

新役員決まる

5月25日の町田市町内会・自治会連合会定期総会にて高橋倫正氏の連合会長選出と連合会各担当役員が承認されました。平成26年度連合会新役員を紹介します。

市連合会会長 高橋 倫正

地震や大災害から温暖化の影響でしょうか、大型化する台風等そして身近な災害、また多様化する犯罪、私たちの財産と生命は自助・公助だけでは守ることは出来ません。プラス共助である地域の町内会・自治会組織の絆が大切です。皆様に活動をPRして加入促進を図り、組織の強化を行い地域は地域の手でよくしていこうと思います。

南地区会長 松元 洋 (会長代行)



今年度は新たな決意をもって地区で活動する様々な団体と連携し、地域の予算で地区の特性を生かした街づくりに取り組む地区協議会の設立に向けて準備を進めていきます。また南地区の課題である16号沿線に伴う南町田駅周辺の開発事業の遅れを解消すべく、連合会の円滑な運営と諸活動の推進を図りながら、安全・安心な市民生活が送れるよう努めます。

高ヶ坂成瀬地区会長 稲木 健志 副会長 (総務担当)

地域の皆さんの協力で今日まで多くの住民の要望を実現してきました。最近では長年の要望でありました住居表示の整備について高ヶ坂成瀬地区はようやく実現することになりました。これからも「町内会に入ってよかった」と言われるような地域にしていきたいです。

町田第一地区会長 岩崎 俊男 副会長 (庶務担当)



当地区は中心市街地で犯罪や交通事故等が多いので、安心・安全な街づくりに、また少子高齢化が進んでおり、人と人の絆を作る街づくりに努めます。文化施設も多くあり芹ヶ谷公園と併せて、環境作りも大きな課題です。

町田第二地区会長 野澤 滋享 副会長 (会計担当)



今年度町田第二地区連合会の会長を努めます野澤です。地区長2年目となりました。昨年同様に第二地区所属34団体の会長と連携し、情報交換を密にして、防災・防犯に強い安全・安心な街づくりに努めます。

玉川学園・南大谷地区会長 鎮目 義雄 副会長 (総務担当)

玉川学園・南大谷地区は自然景観に恵まれた文教住宅地域としての特色を活かして、今年も防災防犯活動、環境整備活動、福祉・文化活動を通じた世代間交流と温かい絆の維持を深める活動を進めて行きたいと思っています。

木曽地区会長 宮本 聖士 副会長 (総務担当)



日頃より、町内会自治会活動にご協力いただきありがとうございます。「安全・安心」のテーマの比重は、防犯から防災へと移って参りました。行政と連携しながらも独自で実効性のある体制づくりにチャレンジしたいと思っております。

忠生地区会長 高橋 清人 副会長 (広報担当)



当地区は緑豊かな丘陵地帯で、「農と緑」がシンボルロゴですが、一方でインフラ整備の遅れ、ごみ処理施設の集中など、多くの課題を抱えています。早くも地区長3年目ですがこの地区の発展に少しでもお役に立つよう一年間頑張ります。

鶴川地区会長 大川原 久 副会長 (会計担当)

鶴川地区は、町田市の東玄関ですが、鶴川駅を中心とした恒常的な交通渋滞、医療体制の充実等課題が山積しています。地域の望みは交通事故や犯罪がない安全安心な生活環境と大震災対策です。地域と連携を深めて取り組みたいです。

小山地区会長 江藤 征雄 副会長 (広報担当)



当地区は近年人口が急増し、3万人を超える街になる見込みです。それに伴い発生する様々な課題を連合町内会が主軸となり地域の諸団体と協働して解決に取り組む組織「小山・小山ヶ丘地区ネットワーク」を立上げ活動を開始しました。

相原地区会長 平山 富士雄 副会長 (庶務担当)



今年度、相原地区連合町内会は地域課題に取り組み、住民が安全・安心に過ごせる街づくりを、そして相原ふれあいフェスティバルを通じて更なる「絆」を深めていきます。

【平成26年度定期総会開催】

定期総会が平成26年5月25日（日）に町田市民フォーラムに於いて20名の来賓を迎え開催されました。高橋会長挨拶の後、高橋副市長・上野市議会議長・小磯都議よりご挨拶を頂きました。

議長（高ヶ坂第一町内会会長・市川氏）、書記（鶴川二丁目自治会会長・北川氏）が選出され議案審議が行われました。第1号議案「平成25年度会務事業報告」では、昨年連合会に加入した「成瀬台自治会連合会」が1年で脱退という報告がありました。続いて第2号議案「平成25年度決算報告」そして「監査報告」が行われ、まとめて質疑応答に入りました。



〈質問1〉平成25年9月11日～12日の会長研修会において、町内会自治会の世帯加入率が89%に達する静岡市葵区を訪問し、具体的にどのような事を学ばれましたか？

〈回答〉ホームページを設け連合会の行事等を発信しています。連合会としても積極的に発信していかなければなりません。そのために今年度ホームページ作成のための予算化をしました。

〈質問2〉世帯加入率89%に導いた具体的な活動や成功例を教えてください。

〈回答〉特に具体的にはありませんでしたが、地域柄町おこしのイベントが行われている中で加入率が上がっているようです。

質疑応答終了後、第1号・2号議案が可決承認されました。

引続き、第3号議案「平成26年度事業計画（案）」が提案され、内容は長年の実績の中で前年とほぼ同じ内容ですが、「ホームページの開設」が

強調されています。また東京都町会連合会への加入も報告されました。これらの事業計画を遂行するための予算として、第4号議案「平成26年度予算（案）」が提案されました。事業計画の内容自体、昨年と大きくは変わらないため、支出についても総じて前年の実績に準じた予算になっていますが、ホームページ開設の予算として20万円弱計上されています。以上の提案終了後、質疑応答に入りました。

〈質問1〉事業計画でホームページを開設すると思いますが、20万円弱の予算で大丈夫ですか？ある程度予算を取り、魅力あるものにして欲しいです。

〈回答〉ホームページの制作に対しては30万円の見積りをとっております。従来「連合会だより」は高橋広報担当の努力により大幅なコストダウンができた結果、それぞれに対して30万円ずつの予算付ができ金額的には充足できると思います。

〈質問2〉東京都町会連合会へ加入とありますが、年会費等の費用が発生するのですか？

〈回答〉都政に市町村の現状を発信し理解を求めて行くために加入に踏み切りました。年会費として5万円必要です。一括して連合会が納めるため各町内会自治会が出す必要はありません。

〈質問3〉高齢化が進み二世帯住宅ではない方が亡くなると、空家になってしまう事が多いです。雑草や犯罪の温床にもなりかねません。行政で空家問題を検討する部署を設けて頂きたい。

〈回答〉連合から行政に働きかけて行きます。



以上の質疑応答の後、可決承認されました。

続いて第6号議案・新役員選出が行われ、会長には高橋倫正氏（鶴川地区）が再任されました。この後表彰式が執り行われ無事に終了しました。

（編集委員：八木勇）